

ドレミファ器楽

フル・スコア

SK-34

バッハ

小フーガト短調

山下国俊 編曲

数多いバッハのフーガの中でも、特に有名な「小フーガト短調」。クラシックファンならずとも、この魅力ある5小節のテーマには、聞き覚えがあるはずである。そのただ一つのテーマを、フーガという技法を用いて、いとも巧みに一つの楽曲に仕上げているのである。この曲は、色々な編成のものに編曲され演奏されているが、原曲は、バロック時代に隆盛を極めた、オルガン曲である。その為、ここでも、オルガンに準じたアコーディオン群には、最大限に活躍してもらおう事になっており、できる限りバスアコーディオンまで揃えた編成が望ましい。それが最もシンフォニックなサウンドを作り出す、重要な要素なのである。調性は、原曲「ト短調」から「イ短調」にアレンジしてあるので、さほど難しい点はない。曲の長さは原曲通りであるが、「小フーガ」であり、ちょっとした音楽会のレパートリーにも最適な長さである。この曲を通してバロック音楽の世界に浸り、その素晴らしさを再認識して欲しい。

尚打楽器類は、トライアングル、シンバル、大太鼓、ティンパニーを使用しています。

div = divisionの略

一人一人が和音弾きをするのではなく、各々が一つの音を弾いて和音をつくるという意味です。

Andante

フルート
(無くても
演奏可能)

ソプラノ
リコーダー

ソプラノ
アコーディオン

アルト
アコーディオン

テナー
アコーディオン
(オクターブ
上に記譜)

バス
アコーディオン

木
琴

、



ドレミファ器楽

バッハ

小フーガト短調

鍵盤ハーモニカ

山下国伊

Andante 10

① 6

div. *p*

② 2

p

③ 8

④

⑤

f

3

5

rit. *div.* #